既設の同軸カメラ、夜間は白黒のままですか？

配線はそのまま、夜をカラーに。

既設の同軸ケーブルを活かして、AIカラー監視へ。
5MP・AI-ISP・F1.0・スマートデュアルライト・PoCを集約。

IPS-CB512-AIC

5MP 2.8mm固定 PoC HDCVI AIカラーカメラ
デュアルマイク内蔵

5MP / F1.0	高精細映像＋大口径レンズ
AI-ISP	AI画像処理で夜間映像を改善
IR + WARM	赤外線・暖色光とも最大約50m



製品写真：IPS-CB512-AIC

既設同軸を活かす、4つの理由。

01 夜間も「色」が残る
AI-ISPとF1.0レンズで低照度に対応。
衣服・車両などの色を確認しやすく。

02 5MPで細部まで記録
2880×1620・最大25fpsの高精細映像。
2.8mm・水平111°で広範囲を撮影。

03 必要な時だけカラーに切替
対応MVRの対象検知と補助光を連動。
IR監視から暖色光のカラー監視へ。

04 音声・逆光・屋外にも強い
デュアルマイク・130dB True WDR。
IP67・PoCで、同軸更新を支える。

※ 写真・図はイメージです。機能の利用には対応機器と設定が必要です。

夜間カラーと、同軸更新を一度に。

対応MVRと組み合わせ、夜間の見え方と配線の利便性を高めます。

スマートデュアルライトの動作例

通常時
IR・白黒監視

>

対象を検知
暖色光・カラー

対応MVRが人物・車両を検知すると切替。
対象が離れると、再びIR監視へ。

PoCで、同軸ケーブル1本に

カメラ

映像・音声 →
← 給電

PoC対応MVR

対応機器との組合せで映像・音声・給電。
既設配線は種類・距離・状態を確認。

こんな現場の「夜の不安」に。

駐車場・建物外周

夜間、車や人の色が映像でわからない

夜間の車両・衣服の色を記録。
補助光を必要な場面に活用。

店舗・出入口

逆光や暗がりで、状況がつかみにくい

5MPとWDRで状況を確認。
映像と音声を合わせて記録。

既設同軸の更新

配線の引き直しは、できれば避けたい

配線を活かした更新を検討。
対応MVRとセットで提案。

標準的な監視案件に、充実の基本性能。

撮影・レンズ	5MP：2880 × 1620・最大25fps / 2.8mm固定・F1.0
画角・補助光	水平111°・垂直58.5° / IR・暖色光とも最大約50m
画像処理・逆光	AI-ISP・Super Adapt・3D NR / 130dB True WDR
音声・映像出力	デュアルマイク内蔵・集音最大12m / HDCVI
電源・屋外	DC12V・PoC（CVIのみ） / IP67・−40〜＋60°C
寸法・重量	186.5 × 75 × 82.2mm / 約350g

同軸更新のご相談・お見積りは、当店まで。

既設の配線や録画機に合わせた
機種・構成をご案内します。

販売店名・ご連絡先

※ 補助光連動・AI対象検知は対応MVRと適切な設定・ファームウェアが必要です。
　録画機の対応状況をご確認ください。
※ 夜間カラー・照射・集音性能は環境により異なります。PoCは対応MVRおよびケーブル条件の確認が必要です。
※ 図は動作・接続のイメージです。記載内容は2026年10月確認。仕様は変更される場合があります。